

♪ 講師紹介


やまだ たかし
山田 剛史

ピアニスト
国立音楽大学非常勤講師
東京学芸大学非常勤講師
日本シヨパン協会会員

奈良県出身。東京藝術大学大学院修士課程修了、クロイツァー賞受賞。ロームミュージックファンデーションの奨学生としてケルン音楽大学に留学、国家演奏家試験に合格。2007年第5回東京音楽コンクールピアノ部門第1位および聴衆賞受賞。ソリストとして、秋山和慶氏指揮東京交響楽団はじめ、多くのオーケストラと共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。とりわけバッハと近現代作品に親しみを持つ。イギリス組曲(全6曲)やゴルトベルク変奏曲など、バッハの作品によるリサイタルを行うほか、「音の遊び」「音の万華鏡」と題した、バロックから現代までのさまざまな作品をテーマに沿って組み合わせたりサイタルが好評を博している。室内楽・歌曲伴奏にも定評があり、多くの演奏家から信頼を得る。東京オペラシティ「B→C」、東京・春・音楽祭等に出演。現在、国立音楽大学および東京学芸大学非常勤講師。日本シヨパン協会会員。



©Masaaki Hiraga

後援  一般社団法人
全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

バッハの フランス組曲

~豊かに彩られた 舞曲の世界~

6月1日(土曜日)
(全1回)15:00~17:30

講師 ◆ 山田 剛史

受講料 ◆ 3,000円 定員 ◆ 100名

会場 ◆ 文京キャンパス
学校法人三室戸学園創立50周年記念館ホール

内容 ◆ バッハの作品の中でも親しみやすく愛らしい曲想で人気の、6つの「フランス組曲」。バッハは、自らが演奏するためのものとしてではなく、妻アンナ・マグダレーナや子供たちのためにこの作品を書きました。バッハの弟子たちもこの作品を通じ、舞曲の様式や、よい音楽の趣味を学んだようで、数多くの筆写譜が現在まで伝わっています。短い時間ではありますが、演奏を交えながら、6つの組曲それぞれの性格や舞曲の違いをご紹介します。

目的 ◆ シンプルな音遣いで趣味よく語られるフランス組曲の世界、ぜひ多くの方に親しんでいただきたいと思ひます。

持参物 ◆ 特段の準備は必要ありません。簡単な資料は当日配布します。筆記用具、またご興味があれば楽譜など、ご自由にお持ちください。

♪ 上記以外にも楽しい講座を沢山ご用意しております。お気軽にお問合せ下さい。 ♪

お問い合わせ
お申込み先

東邦音楽大学エクステンションセンター